

宮古発

サンマ好調 一転…

宮古で「さんまふるさと便」の出発式が行われる予定でしたが、サンマの水揚げがないため中止となりました。「ふるさと便」そのものは実施する予定ですが、出発式は2年連続の中止です。宮古市魚市場は閑散としていて、関係者は「出発式をして、注文いただいた方に発送したかったのに残念です」と話していました。(9/13 ニュースエコー)



大船渡発

13日ぶりの水揚げ



大船渡に13日ぶりにサンマが水揚げされました。記録的不漁となった昨シーズンでも連続して水揚げがなかったのは10日間ということで、待望の水揚げに浜は活気づきました。水揚げされたのは52トン。中型以上のサンマがほとんどで、平年並みの値が付きました。大船渡市魚市場では、15日と17日にも水揚げが予定されています。(9/14 ニュースエコー)

釜石発

SL銀河 一般公開



JR釜石線を走るSL銀河が、釜石駅で一般公開され、500人を超える人が訪れました。駅では、機関車と客車の切り離しや連結が公開されたほか、列車を動かしたり止めたりする際の手旗信号の説明なども行われました。車内アナウンスの体験では、子どもたちが車掌の制服を着てアナウンスに挑戦していました。(9/16 ニュース)

宮古発

船山車と踊り 競演



宮古に秋の訪れを告げる「みやこ秋まつり」が行われ、海の街らしく船をかたどった「船山車」と踊りの競演が繰り上げられました。明かりが灯された勇壮な船山車9台が市の中心部を練り歩き、山車の上から太鼓や踊りを披露。沿道には大勢の人が訪れ、初秋の宮古の夜は熱気に包まれていました。(9/16 ニュース)

釜石発

長寿祝う 敬老会



「敬老の日」のこの日、釜石市では敬老会が行われ、津波災害や戦争を乗り越えて喜寿や米寿などを迎えた人たちの長寿を祝いました。会には、およそ300人が出席し、代表に市からお祝い金が贈られました。また、虎舞なども披露され、お年寄りたちは手拍子をしながら、楽しいひとときを過ごしました。(9/17 ニュースエコー)

洋野発

八戸線で避難誘導訓練

洋野町のJR八戸線で避難誘導訓練が行われました。訓練は、10月から一部で導入されるワンマン運転中に地震が発生したという想定で進められ、参加した高校生が列車にかけたはしごを支えるなど避難をサポートしました。JRは今後も住民との連携を深め災害に備えることにしています。(9/19 ニュースエコー)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中

詳細はIB公式サイトから<http://www.ibc.co.jp/>

IBC復興支援室事務局 019-623-3122